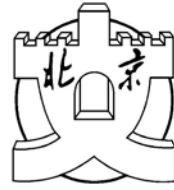


# かささぎ



北京日本人学校  
学校通信 10月号  
平成27年10月27日  
校長 奥田 修也

## その街のよさは心にあり

北京日本人学校校長 奥田 修也

もう 15 年以上も前のことです。私はドイツにいました。あるとき現地の学校との交流で訪問する機会がありました。そこで、ある生徒に、「日本は美しい国だと聞いているが、あなたが考える日本のよさは何ですか？」という質問をされました。私はあわてて「美しい山や川、湖がある」「四季がはっきりしていて、その都度美しい風景が広がる」「奈良・京都などの歴史的遺産がある」と答えました。

私は、この生徒に普段考えもしなかった日本のよいところをそのとき改めて考えさせられました。それまでのドイツ滞在で、ヨーロッパ全体の自然や文化・伝統に感動し、そこに住む人々をうらやましくばかり思っていたのですが、それからは、日本の、そして、日本人のよいところに気づき自信をもち、それらを発展させることが大切であると考えようになりました。

ところで、それぞれの国や土地には、それぞれのよさがあります。そのことを前向きにとらえることによって初めて見えてくることもあるものです。

現在北京にお住みの皆さんは、「北京のよさは？」と聞かれた時、どのように答えるでしょうか？

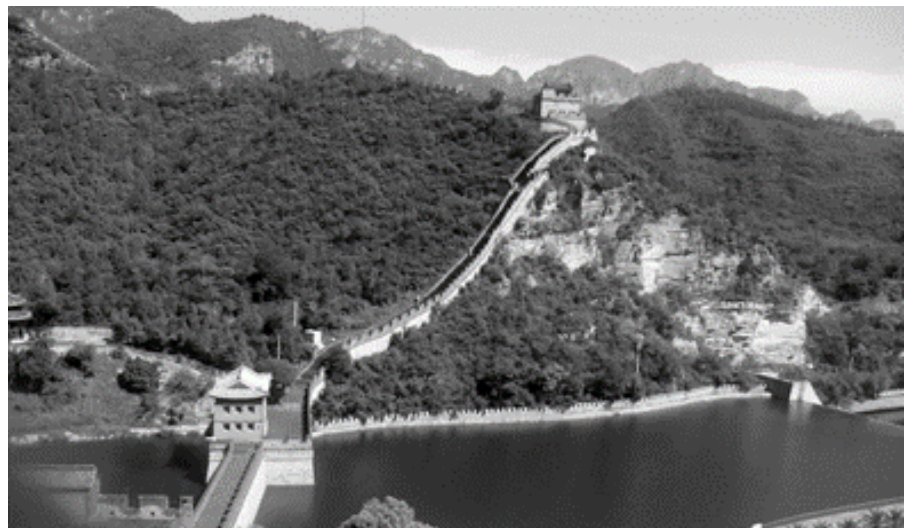
「万里の長城をはじめとする文化的遺産の数々」ですか？

「北京に居ながらにして食べられる中国各地域のおいしい中華料理」ですか？

私は「その街のよさ」とは、「その土地特有の自然」や「文化・伝統」もありますが、それ以上に、人々の情の深さにあると考えます。

この半年の間、私は北京の街で「家族など周りの人々へ感謝し家族の和を大切にする心」「一生懸命働いて自分の力で生きようとしている若者の一途な心」「小さい子やお年寄りに対する思いやりの心」「大切な子どもたちを大人みんなで大事に見守り育てようという心」など目には見えない「心」をいっぱい目にしてきました。これからも、こういう心を人々が持ち続ければ、北京の未来は決して暗くなく、温かく「情」の深い地域として住む人や訪れる人を幸せにするのではないのでしょうか。

10 年後、20 年後に、今、北京に暮らしている本校の児童・生徒たちが、このような「心」のことを大切に考えて、しなやかに、しかも力強く自分なりの力でもって社会に貢献していることを祈っています。



## 農場見学を終えて

小学部 3年

潤田農園に行ったことがある子や野菜を注文している子もいて、子どもたちは見学をとても楽しみにしていました。見学ではまず、野菜を育てる工夫を説明していただきました。その後の質疑応答では、前もって学校で考えてきた質問や疑問への回答などを積極的に聞いていました。潤田農園では、土にこだわっていることが分かりました。説明の後には実際に露地栽培の畑やビニールハウスなどを見学させていただきました。子どもたちは、聞いたことをしっかりメモに取りながら見学できていました。見学の後は大根とにんじんとサツマイモの収穫を体験させていただきました。にんじんを収穫するときには、ビニールハウスの土をさわった子どもたちから「やわらかい土！」と驚きの声が上がっていました。サツマイモの収穫では傷をつけないように、ひとつひとつ慎重にシャベルと手で掘りました。大根は、地面から折らないように慎重に土から抜いていました。どちらも大変な作業で、収穫の大変さを学んだようでした。



## 社会科見学を終えて

小学部 4年

「北京ではあまりごみ分別していないけど、どのように処理しているのだろう？」  
10月21日（水）、社会科「ごみのしゅりと利用」の発展学習として、集まった多くのゴミを分別する施設「ごみ中継場」へ見学に行きました。これまで教室での学習で、家庭や学校から出されるごみのゆくえ



や処理の方法を調べていくことを通して、自分たちの生活を振り返ってきました。そうした子どもたちですが、中継場で大量のごみがベルトコンベアで運ばれていく様子を見て、驚嘆の声を上げていました。そして、それらのゴミがわずか20分で分別され、再び多方面で再利用されることも知りました。また、私たちがよりよい生活を営んでいる陰でそれを支えてくださっている人たちの存在にも気付くことができました。このような体験活動を通して、ごみを減らすために一人ひとりができることを真剣に考え、今後ともごみの出し方・分別の仕方などを意識して生活することができるよう指導していきたいと思います。



また、私たちがよりよい生活を営んでいる陰でそれを支えてくださっている人たちの存在にも気付くことができました。このような体験活動を通して、ごみを減らすために一人ひとりができることを真剣に考え、今後ともごみの出し方・分別の仕方などを意識して生活することができるよう指導していきたいと思います。



## た だ い ま 何 人 ？

小学部

平成27年10月27日現在

|     | 男子 | 女子 | 合計 |     | 男子  | 女子  | 合計  |
|-----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| 1-1 | 11 | 10 | 21 | 4-1 | 11  | 13  | 24  |
| 1-2 | 12 | 10 | 22 | 4-2 | 11  | 14  | 25  |
| 1-3 | 11 | 10 | 21 | 5-1 | 13  | 13  | 26  |
| 2-1 | 12 | 15 | 27 | 5-2 | 14  | 13  | 27  |
| 2-2 | 12 | 15 | 27 | 6-1 | 8   | 10  | 18  |
| 3-1 | 15 | 12 | 27 | 6-2 | 9   | 10  | 19  |
| 3-2 | 14 | 12 | 26 | 小総計 | 153 | 157 | 310 |

中学部

|     |    |   |    |     |     |     |     |
|-----|----|---|----|-----|-----|-----|-----|
| 1-1 | 12 | 9 | 21 | 3-1 | 8   | 6   | 14  |
| 1-2 | 13 | 8 | 21 | 3-2 | 8   | 5   | 13  |
| 2-1 | 6  | 9 | 15 | 中総計 | 53  | 46  | 99  |
| 2-2 | 6  | 9 | 15 | 総合計 | 206 | 203 | 409 |

### お知らせ

10月20日（火）より11月13日（金）までの期間、小学部1年1組と小学部2年1組到北京師範大学4年生の2名を教育実習生として受け入れています。

